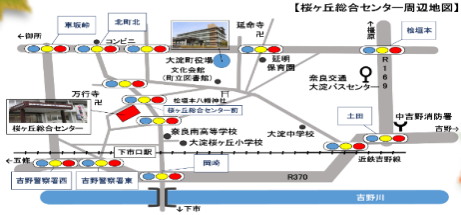


さくらがおかそうごう 桜ヶ丘総合センターだより

オータム

Autumn
あきごう
秋号
2026



じゅうしょ おおよちょうしもぶち でんわ
住所：大淀町下淵1223 (☎)0747-52-5402

2026年7月28日に熊本県で震度7の地震が発生しました。

また、8月には千葉県をはじめ北陸地方で記録的な集中豪雨が降りました。

このたびの災害でお亡くなりになられた方々へ、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

災害の被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

今、日本や世界各地で地震をはじめとした自然災害が発生しています。7月に熊本県で震度7の地震が発生、8月に入ってから千葉県で集中豪雨、それからさいたま市の局地的大雨、さらには石川県と富山県と福井県で大雨の影響により、「緊急安全確保」が発表されました。また、中国とネパールの国境地帯では洪水と土石流が発生しました。こうした自然災害に備えて日頃から準備や備蓄を心がけましょう。特に、避難に必要な防災リュックの中身は男性や女性、高齢者、障がいのある方、赤ちゃんのいる家庭とみんな違います。家庭によって、

「私たちの必要な備えは何か」しっかりと考えて用意し、被害を最小限に抑えられるようにしましょう。また、家族や友人と情報交換をして、いざという時の安否確認ができるようにしましょう。避難が必要な時のために、お住いの避難場所の確認は忘れないでください。大淀町では、地震ハザードマップ、洪水・土砂災害ハザードマップがあります。ぜひ、ご活用ください。

赤ちゃんのいる家庭	高齢者の方
・ミルク、保存水、ベビーフード ・おむつ、おしりふき、防臭袋 ・冷却シート、虫除けスプレー	・持病の薬、お薬手帳 ・老眼鏡、補聴器 ・大人用紙パンツ ・入れ歯洗浄剤
一人暮らしの方	障がいのある方
・災害用伝言ダイヤル「171」 ・LINEの安否連絡ルール ・自宅の避難場所を確認	・薬・お薬手帳 ・杖・車いす、補聴器、眼鏡 ・ヘルプカード

【センターとしての役割】

- ・相談事業・福祉事業
- ・広報啓発事業
- ・地域交流促進に関する事業
- (住民交流の場) など

地震

洪水・土砂災害
ハザードマップ

次回、新春号(2027年1月頃発行予定)



さくらがおかそうごう
桜ヶ丘総合センター Q R コード



きょうなんひ 「今日は何の日」

だい かいめ
(第21回目)



がつ にち
10月13日

こくさいぼうさい ひ 『国際防災の日』

えいご ひょうき インターナショナル デイ フォー ディザスター リスク リダクション
英語表記: International Day for Disaster Risk Reduction

- ✓ せかいじゅう ぼうさい いしき たか ききかんり とく そくしん ひ
世界中で防災意識を高め、危機管理への取り組みを促進するための日です。
- ✓ ねん こくれんそうかい せいてい どうしょ がつ だい すいようび
1989年、国連総会で制定され、当初は10月の第2水曜日でした。
- ✓ ねん こくれんそうかい まいとし がつ にち こてい
2009年の国連総会で毎年10月13日と固定されました。
- ✓ ねん がつ こくれんそうかい えいご ひょうき へんこう
2019年1月の国連総会で、英語表記が変更されました。

へんこうまえ インターナショナル デイ フォー ディザスター リダクション
変更前: International Day for Disaster Reduction



へんこうご インターナショナル デイ フォー ディザスター リスク リダクション
変更後: International Day for Disaster Risk Reduction

さいがい たいおう へ よぼう そな げんさい じゅうようせい つた
災害の対応だけでなく、リスクを減らすための「予防・備え・減災」の重要性を伝えることが
もくてき じぜん そうてい きけんせい すこ へ
目的としています。(事前に想定できる危険性を少しでも減らすためです。)

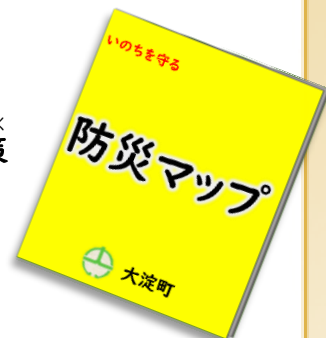
ぼうさい げんさい 『防災と減災』

ぼうさい さいがい ひがい みぜん ふせ ひがい さいしやうげん おさ じゅんぴ たいさく
防災: 災害による被害を未然に防ぎ、被害を最小限に抑えるための準備や対策

たても の たいしんきやうど さいがいくんれん さいがいじやうほう きやうゆう
・建物の耐震強度・災害訓練や災害情報の共有

げんさい さいがい かなら お ぜんてい ひがい ちい くふう
減災: 災害は必ず起こるという前提で、その被害をできるだけ小さくする工夫

ぼうか せっち かぐ こてい ひなんようぐ じゅんぴ
・スプリンクラーや防火カーテンの設置・家具の固定や避難用具の準備



さいがい しゅるい 災害の種類

し ぜんさいがい じ しん つなみ たいふう こうずい
・自然災害: 地震・津波・台風・洪水など

じん いさいがい かさい じ こ こうがい
・人為災害: 火災・事故・公害など

とくしゅ さいがい げん しりよくはつげんしよじ こ
・特殊災害: 原子力発電所事故・テロなど

きほんてき そな 基本的な備え

しゅうへん きけんか しょ はあく
・周辺の危険箇所を把握

ひなんさき れんらくほうほう き
・避難先や連絡方法を決める

かぐ てんとうぼうし とう かんきやうとどの
・家具などの転倒防止等、環境を整える

こくさいぼうさい ひ ねんあきごう と あ しょうかい さいきんおお じしん
「国際防災の日」は、2025年秋号でも取り上げ紹介しました。しかし、ここ最近大きな地震や
しぜんさいがい あいつ はっせい いまいちど さいがい いのち まも かんが
自然災害が相次ぎ発生しています。今一度、災害から命を守るにはどうすべきかを考えるため
こくさいぼうさい ひ しょうかい さくらがおかそうごう ねんかん かい ぼうか ひなんくんれん
に、「国際防災の日」を紹介しました。また、桜ヶ丘総合センターでは、年間2回の防火避難訓練
じっし じしんはっせい そうてい くんれん ひつようせい かんが きかい
を実施していますが、地震発生を想定した訓練の必要性も考える機会となりました。